

アジのヒラキなおり

下川おかし

登場人物

上野久子（ひさこ）
藤沢菜々（なな）
大船励（れい）

とある職場の休憩室である。

テーブルの上にはガトーフェスタハラダのグーテ・デ・ロワのでかい缶が置かれている

中にはお菓子が入っている。

上野久子（六十代女）がはいってくる

くちがあいたままの柿の種の袋をみつける

久子 あれ、やだ、これ、柿の種、開いたままじゃない、あ、しかもピーナツだけ食べちゃってる、もう、誰だろねえ、こんなことして

手首に巻いてあった輪ゴムをひとつはずしてくるくるする それを缶に戻してふたをする

久子 これでよしと。輪ゴムってホント便利

大船励（二十代）、がはいってくる

れい あれ、上野さん、誰かとしやべってませんでしたか？

久子 え？誰もいないけど

れい あ、声が聞こえたから

久子 やね、ひとりごと。

れい あ、ひとりごと

久子 そうそう

れい へえ

久子 どうして？

れい え？

久子 変？

れい あ、べつに。

久子 変だよね、やっぱり

れい へんじやないです、こっちが勝手に勘違いしただけだから

久子 ううん。変なの。最近、ひとりごとが多いって、自分でも気になった。あゝあ（ため息）

れい 変じやないですよ

久子 そお？

れい 変ではないです

久子 うん、ありがとう

れい ありがとう、は変です

久子 そう？

れい や、なにもしてないし

久子 ふふ、ありがとう

藤沢菜々（三十代）がはいってくる

菜々 満月の次の日に出た万馬券…

れい 万馬券！すごいですね

菜々 俳句だから

久子 ななちゃん、俳句も詠むの？

菜々 なんでもいいんです、短歌でも俳句でも、賞金めあてですから

久子 …

菜々 ああ、お金が欲しい…

久子 まあね、そりゃね

菜々 他にはなにもいらぬ、お金だけでいい、こんな素朴な願いがなぜ叶わないのだろう
れい お金があったらどうするんですか

菜々 まず、仕事をやめる

れい わかる！

久子 仕事辞めてどうするの？

菜々 え、だって、そもそもお金のために働いているんだから

れい お金があったら仕事しなくていい！

菜々 そうそう

久子 まあね

菜々 自分の時間を売っている感じ

れい 『モモ』

久子 桃？

れい ドイツのミヒヤエル・エンデという人が書いた物語。モモというのは主人公の女の子の名前です。

菜々 きいたことある

れい 敵キャラが時間泥棒と呼ばれる男たちで

菜々 時間泥棒！うまいこというね

れい ほんとにモモにいてほしいって思う

久子 桃太郎

れい 桃太郎？

久子 日本の昔ばなし代表、じゃダメ？

菜々 古すぎます

れい 桃太郎は、無邪気な犬、猿、雉を、きび団子で雇って、鬼ヶ島へ侵略、かれらの財産を略奪しました

菜々 そうそう。ヤバイよね、桃太郎。上野さん、桃太郎は安い時給で魂を売ってはいけないという戒めを含んだ物語です

久子 考えてみたことなかった

菜々 桃太郎 いまどきプーチンウクライナ

れい 季語がない

久子 近所にパン屋さんができてね

菜々 お店で焼いている？

久子 そうそう、いいにおいが、お店の前まで…

菜々 いいなあ

久子 買いに行くのが楽しみで

菜々 今度買ってきてください、もちろん自分で払います

久子 おいしいパンを食べると生きててよかったなあ、って思う

れい わかります、ウチも芸劇のパン屋さんのバインミーにハマった

久子 ばいんみー

れい ベトナムのサンドイッチ、野菜がたくさん入っていました

久子

れい このあいだ行ったらほかのお店になって

菜々 え、食べてみたかった

れい ウチも食べてもらいたかった

久子 ……ちょっと前だったら、ここに買ってきたパンを並べて「食べて食べて」ってやってたなあ

菜々 え、いいんですよ、そんな…

久子 え、そうじゃなくて、ちょっと寂しくなったんだ。正社員だった頃は、それなりに余裕があったなあって思ってた

菜々 世の中の景気がよかったんでしよう、きっと

久子 そうかもしれないね、…寂しいね

れい おいしいパンは元気が出るって話をしていて元気がなくなっちゃいました

久子 なんかつまみましようか。お茶、淹れてくるね

菜々 あ、私は、持ってますから

れい ウチも大丈夫です

久子 はいはい

上野は、お茶の用意をするために席を立つ
藤沢と大船は、ペットボトルを出して、缶を開ける

れい (缶の中を見て) 「柿の種ーピーナツだけ」、がなくなってる
菜々 ピーナツは柿の種じゃない落花生
れい これは柿の種のピーナツだから
菜々 い(感嘆詞)?
れい 「柿の種ーピーナツだけ」と「柿の種ーピーナツなし」があるんです
菜々 ほうほう。混ぜて食べるんですね
れい そうだと思えます
菜々 混ぜて食べなきゃいけないのに、誰かが「柿の種ーピーナツだけ」だけを食べてしまった、のですね
れい そうです
菜々 複雑な話になりそうなので順を追って話そう
れい はあ
菜々 キミが「柿の種ーピーナツだけ」を発見した、とします
れい はい
菜々 あ、ピーナツだけじゃないか、誰が柿の種だけ食べちゃったの? って思う?
れい あ、はい?
菜々 ピーナツだけが入った袋に柿の種の不在を感じるかどうか、という問題提起です
れい そうだなあ:
菜々 ね、考えるでしょう
れい 考えました

菜々 さて、ここに「柿の種ーピーナツなし」の袋がある
れい あります

菜々 ね

れい 「ピーナツだけ食べちゃったの、だれ？」って思いますね

菜々 そういうことが言いたかった

れい 菜々さんですね

菜々 ごめん。ごちそうさま

上野がお茶をいれてもどってくる

急須と茶托にのせた湯飲み茶わんをのせたお盆をささげて静々と入ってくる

急須から湯飲み茶わんに煎茶を注ぐ

れい いいにおい

菜々 茶の香り茶腹も一時飯を食え

久子 なにそれ？

菜々 お茶に感動してペロツとでた俳句です、おおさめください

久子 ありがとうございます

上野は、お茶を飲んで、「柿の種ーピーナツなし」の袋を手取る

久子 あ、これこれ。誰？ピーナツだけ食べちゃったの？

れい それは、「ピーナツなしの柿の種」です

久子 (袋を見て) ほんとだ。初めからピーナツ入ってなかったんだ

れい 「ピーナツだけの柿の種」というのもあって

久子 混ぜて食べる

れい はい

菜々 ごめんてば

久子 なに？

菜々 あ、だいじょうぶです

久子 柿の種のピーナツだけ食べちゃう人がいるでしょう

菜々 そんな人いるんですか？

久子 いたの、ピーナツだけ食べちゃって、してやったりって顔してるの。もうこれで、このお菓子の価値はなくなっただ

ぞ、て言わんばかり。じっさい、ピーナツ食べられちゃった柿の種を前にして私も敗北感感じたしね

菜々 敗北感

久子 でも元々柿の種は柿の種だけで柿の種なのだから。無用な敗北感だったわね。お茶請けには、柿の種、ピーナツな

んて邪魔だわ

れい そのお茶すごくおいしそう

菜々 ね

久子 私、お茶を淹れるお仕事をしていたの

菜々 日本茶カフェ、ですか？

久子 ううん、社団法人の会社で偉い先生が集まる会議の時、ホントに急須でお茶を淹れて、お弁当を出して、緊張した

けど、みなさん穏やかで優しい先生だったので、楽しかった。

菜々 お茶をだすだけ？

久子 そう。四、五年やったわね

れい よく続けましたね。さすがに飽きてやめちゃったんですか？

久子 飽きて辞めたんじゃないの

れい え、じゃ、どうして？

久子 お茶は職員がペットボトルで出すことにしたから、解雇ですって

れい クビですか？

久子 クビですね

菜々 え、そういうの、いいんですか？

久子 よくわからないけど、もうひとり同じ仕事してる人がいてね、私が週三日で、その人が二日、その人も辞めるんですかって、きいたら、そうだって。じゃあ、しょうがないって思って

れい せっかく好きな仕事だったのに

久子 良くしてもらったからね、寂しかった。偉い方たちが、こんな風に、ペットボトルでお茶を飲むなんて、ねえ

れい それもなんか寂しいというか、わびしいというか

菜々 たかがお茶されどお茶なり茶柱よ

久子 茶柱が立つのは、安いお茶なり

菜々 そんなあ

れい 上野さん、そういう時は、リーズナブルって言わないと

久子 わかった。リーズな何？

菜々 いいなあ、お茶を淹れるお仕事

久子 そう？

菜々 だって、優雅じゃないですか

久子 やりたい？

菜々 やりたい

久子 「お茶くみ、コピー取り」って、やりたくない仕事の代名詞のように言われるようになったの

菜々 やりたくない人にやらせるからいけないんですよ

久子 ペットボトルは文句言わないから

れい だけど急須で入れて茶碗で飲んだ方が環境にやさしいです

菜々 そうだ！

久子 ご年配の方にもやさしい

菜々 そうだ、そうだ

久子、ずっとお茶をすする。様になっている。

それぞれにカリっと柿の種を食べる。

三人、突然、動きを止めて、息を潜めて、耳を澄ます。

菜々がそっと立ち上がって出入口へ向かう。

様子をうかがって戻ってくる

久子 (が軽く咳払い)

菜々 (首を横に振る) 誰も…

久子 気のせい

菜々 です

久子 (ホッとする)

れい やだなあ
久子 ごめんね
れい なにも聞こえなかったです
久子 そうね
菜々 気配あったよ
久子 そうね
れい 誰もいなかったんでしょ
久子 不思議ね
菜々 誰が来たと思いました？
久子 Mさんでしょう
菜々 そうですよ
久子 どうして？
菜々 どうしてMさんなんですか？
久子 どうして？だって菜々さんもそう思ったでしょう？
菜々 はい。だから、どうして…
れい お二人がMさんが来たと思ってるって、思いました
久子 そうよね
菜々 Mさんは今日は有休とってます
れい だから来たって思った
菜々 はい。ほかの誰かではなく、Mさん。
久子 他に来る人いないわよ
菜々 ほら

久子 え？
菜々 Mさんだって、来るわけじゃないんです、有休とって休んでいるんだから
れい でも、ウチらは来たって思った

Mこと二宮真紀子は、この舞台には登場しない。
10年以上勤務しているベテランのパートさん、上野よりも年上である。
パート、バイトのお世話役を担っている

久子 あの人、
れい Mさん？

久子 土曜日のお休みに夫のお墓参りに行ったんだけど、近くまで来たついでに仕事しちやおうかしらって、思いついち
やあって。おいおい、今日は休みですって、自分につっこみいれちゃったわ
れい って、Mさんが言ってたんですか？

久子 そうなの

菜々 他の人なら笑い話なのに、Mさんが言うのとホラーになる

れい 『シャイニング』のジャック・ニコルソンか、『危険な情事』のグレン・クロוז
菜々 知らない

久子 私は知ってる

れい 映画マニアということにしておいてください

登場人物は、作者の都合で設定が作られる

上野は、お盆に湯飲みと急須をのせてたちあがる

久子 ちよつとお便所にいつてきますね
菜々 はい

上野、部屋を出る

れい おべんじよ
菜々 行ってくれば？
れい お、をつけるんですね
菜々 お便所は雪隠ともいう厠かな
れい 便所って言ってる上野さんに、Mさんがまじめに怒っていて
菜々 便所掃除
れい それそれ
菜々 トイレ掃除と言ってください
れい って言ってたの
菜々 あと、なんだったの
れい ズック

れい これに労働だよ
れい ウチらは、労働者
れい 労働者だね
れい 労働者は団結するんだっけ
れい そうだね

二人、手袋や前掛けをつけるなど作業の準備をする。

スニーカー
ズボン
パンツ
ももひき
レギンス
えもんかけ
ハンガー
うーんと、まえかけ
エプロン
手袋
グローブ

れい うん

菜々 労働って言葉、なんかあるよね、ただならぬって感じ？

れい 画数多いから

菜々 ふだん口にしないよね

れい あんまり

菜々 なんか新鮮

れい でしょう、そこをねらって、あえて言ってみた

菜々 バイトだけどさ、ちゃんとやってるし、ちゃんと考えてるし、ちゃんと上達してる、なのに、時給はちっとも上がらない

れい 喜びがない

菜々 お金さえもらえればいいっていうわけじゃない。時給を上げるということは、労働を評価するという意味があると思う

れい やってもやっても足りないだのミスだのと文句をつけて労働の価値を低くして、評価をしないやり方にはうんざりだ

菜々 子どもの頃さ、おとなのことどう思ってた？

れい どうって？

菜々 なんとなく好きじゃなかった。ああしなさいこうしなさい、わたしがちゃんとできても、こうしたほうがいい、って言うのがね

れい あ

菜々 なんて子どもの話をきかないんだらうって思ってた

れい ウチもほっといてほしい、って思ってた

菜々 見張られて、指示されて、…

れい とにかく口を出す。それって

菜々 そう、M

れい (ほぼ同時) Mだね・・・

菜々 指示通りにやらないとやりなおしさせられるってわかっていたら、指示があるまで動かないよね

れい うごかないと、指示を待たないで自分で考えてやれ、って言うんだよね

菜々 自分で考えて動く、なんで勝手にやった、って

れい 無理茶漬け

菜々 (同時に) 無理茶漬け

上野が戻ってくる

菜々 他の話、しましょう

れい 賛成

菜々 満月を名月と呼ぶだんごかな

れい 季語はある

久子 満月の次の満月 一月後

菜々 満月にむかって空の財布を振るとお金が貯まるんですけど

久子 へえ、やってみよう

れい 菜々さんは、貯まったんですか

菜々 何故か恥ずかしくてできない

れい だれも見えていないところでやればいいじゃないですか

菜々 だって、月に見られてるでしょう

れい 空っぽの財布を月にみせつけて、ほら！悔しかったらこの財布をお札でばんばんに、ふくらませてみる！ってことでしょう

菜々 :

久子 :

れい 他の話、しますか

久子 私ね、在宅ワークをしたいと思って

菜々 在宅ワークですか

久子 交通費がかからないでしょう、在宅ワーク

菜々 通勤時間ゼロというのも魅力ですね

久子 職安へ行ったの

れい ネットで探した方がいいんじゃないですか？

久子 まだ、自力で探せるほど在宅ワークのことがわかってないから、訓練に申し込もうと思って

れい 申し込んだんですか？

久子 それがねえ、きいてくれる？

菜々 あ、はい

久子 ま、そんなに面白い話ではないから、聞き流してくれていいんだけど

菜々 あ、はい、いえ…

久子 まず職安で申し込みをしないと訓練、受けられないのね。行ったら申し込みさせてもらえなかった

菜々 え？

れい させてもらえないって？

久子 六〇過ぎたら仕事がないからかなあ

れい 今、そんなこと言ったられないんでしよう

菜々 上野さん、年金だけじゃ暮らせないから、一生働くって

久子 そうそう死ぬまで働くか、働けなくなって死ぬか、二択ね。

れい さらっといいいますね

久子 しよっちゆう言ってるから、よどみなく言えるようになった

れい それ、よくないです

久子 職安の職員も五〇がらみのおばさんで、わたしも、あ、こいつには、負けるって思った

菜々 負ける？

久子 実際、こっちは最初から負けてるんだけど

れい よくわからないです

久子 ばりばり働きたくなくて、給料よりも休養が重要で、貯金が苦手な人が、転職しようと思ったら、失業保険を上手に使おうとします

菜々 ほうほう

久子 失業保険は、自己都合で会社を辞めた場合は、三か月間はもらえません。が、退職してすぐに職業訓練をうければ、「就職の意志があるのにやむを得ない理由で失業している」とされ、訓練期間中は失業保険がもらえます。私は、何回かその手を使い、様々な職業に精通する身となりました

菜々 (拍手)

れい (拍手)

久子 失業保険は自分が今までもらっていた給料のたしか六割しかでないということは、押さえておいた方がいいです。以上。

菜々 はい

久子 さて、敵は、この失業者のせこい処世術に対して、かつては、おおらかな愛をもって柔軟に受け入れる傾向がありました。

れい てき？

菜々 だから、職安の職員ですよ

久子 以前は、この人、しょっちゅう訓練受けてるけど、こんどこそうまくいくといいね、って感じて申し込みさせてくれたのに

菜々 最近は：

久子 失業者の希望なんか、聞くな！ それは怠け者のワガママにすぎないって、敵意むき出しなのね、あっち側から見れば、まじめで職務に忠実な態度、なんでしようけど

れい やさしくない：

久子 うん、今回もね、あなたがこの訓練を受けても仕事がない、って、遠回しに、断られた

菜々 仕事がないって

れい 職業安定所で

久子 仕事探してくれるところだと思っただけど：あ、なんか紙、出してきて、これ書いてきたら、申し込みさせてあげる、って

菜々 なにを書くんですか？

久子 今まで、どんな仕事をしてきたのかとか、どんな会社に就職したいかとか、一〇年後にどうしたいかとか、菜々 「キャリア・シート」みたいなもの？

久子 一〇年後もあくせく働いているのか、って思ったら…。

問

久子　：一〇年後、Mは、どうするんだろう

れい　Mさん、「ワタシ、仕事辞めたらなんにもやることはない」、って言っていました

菜々　ずっと、仕事してきたって。仕事してるとほかのことはできないんですね

れい　：

久子　私は、年をとったら、年金暮らし、悠々自適、って思っていたんだけど

菜々　仕事を辞めても

久子　やりたいこと、やりのこしたことがいっぱいあって

れい　いいですね

久子　だから、仕事しているばあいじゃないんだけど

菜々　仕事しないと先立つものがない

久子　そのとおり

菜々　Mさんは、お金はあるみたい

久子　遺族年金、貯金、マンション、きっちり正しい人生をまじめに送ってきたから、老後は困らない、はず

菜々　それでも不安そうです。だから、仕事はやめない

れい　もう年だから辞めるって、口癖のように言ってるけど、辞める気配ないです

久子　世の中ままないわ

れい　ウチも、歯医者に行くか、理容室や美容院に行くか、水道光熱費を支払うか、演劇を観に行くか…みたいな感じで

すね。もっと、金銭的な余裕が欲しい

菜々　ほんとに

久子　若い人にもそんな思いをさせてるなんて

れい　なんて世の中なんだろう

菜々　ままならぬみんなそろってよくならぬ

れい じっと手を見る
菜々 赤信号いつまでたっても赤信号
れい なのにみんな待っている
久子 待ってるだけじゃあねえ

間

大船が立ち上がる

れい 歌、聴いてくれませんか？

久子・菜々 歌？

れい 歌います、聴いてください。お金いらな

菜々 どういう意味？

れい お金がピーナツ食べちゃって、してやったりしてるから、ウチは柿の種だけでいいんだって、ピーナツいらな
いって、心意気です

久子 (拍手)

菜々 その心意気、買います、お金じゃない、何かで！

れい 聴いてください

大船が歌う

